

令和7年度 第4回安城市図書館協議会会議録

日 時	令和8年3月16日（月）	午前10時
場 所	アンフォーレ本館3階健康支援室・講座室	
出席委員	浮森 和美	委員
	家禰 淳一	委員
	安田 雅人	委員
	永井 江美子	委員
	杉田 加代子	委員
	熊谷 忠信	委員
	神谷 秀樹	委員
	宮崎 久美子	委員
事務局	石川 良一	教育長
	横手 憲治郎	市民生活部長
	杳名 広紀	アンフォーレ課長兼図書情報館長（以下館長）
	鈴木 美穂	アンフォーレ課図書サービス係長
	深津 悠	アンフォーレ課図書情報係長
	岡本 卓也	アンフォーレ課図書情報係専門主査
	角谷 美咲	アンフォーレ課図書情報係主事補
閉 会	午前11時	

事務局：本日はお忙しい中、令和7年度第4回安城市図書館協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

なお、図書館協議会は、安城市図書館管理規則第25条第1項で、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができないと規定しています。本日は委員の皆様全員がご出席いただいておりますので、会議は成立いたします。

それではまず、市民憲章の唱和を行います。皆様ご起立をお願いします。市民憲章は、次第の裏面に記載されていますので、ご覧ください。

＜市民憲章唱和＞

ありがとうございました。ご着席ください。

次に、石川教育長がご挨拶を申し上げます。

＜教育長挨拶＞

それでは、次第2の「協議・報告事項」に移ります。ここからは、慣例により、取り回しを浮森会長にお願いいたします。

会長：それでは、協議・報告事項（1）の「令和8年度予算（案）について」事務局の説明をお願いします。

＜深津係長が資料を説明＞

会長：ただいまの説明について、ご質問、ご意見等がありましたら、ご発言願います。

委員：情報システム関連のソフトの更新だと理解していますが、これらは何年ごとに行うのでしょうか。日々進化する技術への対応が必要であることは承知していますが、費用が非常に大きいため、今後の見通しも含めてご説明ください。

事務局：基本的にはハードを含めて、標準保証期間が5年のため、5年に1回の更新となります。5年前の令和3年度は必要最小限の機器更新にとどめましたが、今回は2階の予約本受取機などハードを全面的に更新するため、金額が大きくなっています。

委員：更新を行わないと陳腐化して支障が生じると考えていますが、どのような基準で何を更新するかを決定しているのでしょうか。私の経験では、費用を抑えて中途半端に更新すると2～3年で再び問題が生じることが多く、十分な費用を投入して思い切って更新するほうが有効だと考えます。そのような選択肢を検討していますか。

事務局：はい、セキュリティの強化と利用者の利便性の向上を基準に、新しい機能の追加を含めて検討しています。

委員：他の図書館も概ね同様のシステムを使用しており、基盤がほぼ定まっているため、特に変わった点や逸脱した内容はないという理解でよろしいでしょうか。

事務局：はい、おっしゃるとおりです。

副会長：安城市図書館はICTをフル活用しているため費用が大きくなっています。一般的な図書館では図書システムのみを導入にとどまることが多く、その場合は概ね3分の1から半分程度の費用で済むと

考えられます。IT 機器はおおむね 5 年で不具合が生じやすく、それ以上の延命は困難なため、できるだけ 5 年ごとに定期的に更新することが望ましいです。

会長：その他に、発言がないようでしたら、協議・報告事項（1）については終了させていただきます。

続いて、協議・報告事項（2）「令和 8 年度図書情報館開館日について」、事務局の説明をお願いします。

＜深津係長が資料を説明＞

会長：ただいまの説明について、ご質問、ご意見等がありましたら、ご発言願います。

委員：来年度の 3 月 8 日から 12 日にかけて整備のため閉館するとのことですが、この時期は高校生や中学生が多く来館する繁忙期にあたると思います。対策を講じる必要はないのでしょうか。

事務局：この時期の来館者数を比較して検討したところ、該当の週は比較的来館者数が少なく、影響が小さいと判断しました。来館者が多いのは 3 月末頃のため、影響が最も少ない時期を選定しています。

会長：その他に、発言がないようでしたら、協議・報告事項（2）については終了させていただきます。

続いて、協議・報告事項（3）「アンフォーレ開館 10 周年再整備事業について」、事務局の説明をお願いします。

＜鈴木係長が資料を説明＞

会長：ただいまの説明について、ご質問、ご意見等がありましたら、ご発言願います。

委員：（4）ブラウジングコーナーの再整備ですが、広さ自体は変更しないのでしょうか。多くのが詰め込まれている印象を受けたためお尋ねしました。

事務局：広さ自体は変更できないため、現状どおりとさせていただきます。現在、会議用の机を展示に使用していることで配置が限定されてしまっていますが、新たに展示架を導入することで、今よりも多様な展示が可能になると考えています。

委員：様々な取組みを非常に楽しみにしています。特に子どもカウンターの設置については、画像を見ると子どもたちの利用イメージが湧き、

期待が高まります。この画像は既に実施されていることを示しているのでしょうか。

事務局：こちらの画像はイメージであり、これをもとに整備を行っていく予定です。

委員：画像を見て非常に期待が高まりました。このような取組みを通じて子どもたちが「運命の本」に出会えるよう、ぜひ支援をお願いします。特に広報活動を強化していただきたいです。LINE や市の広報誌などで画像を用いて発信すれば、イメージが伝わり関心が高まると思います。

委員：私も取組みを楽しみにしており、期待しています。10周年記念にあわせて再整備を行う発想や動機は、利用者の声や毎年実施しているアンケートなどから得られたものなののでしょうか。特に授乳室は良いアイデアだと感じましたが、自動販売機は近年利用が減り、メーカーの撤退傾向もあると聞きます。今回の取組みはタイムリーに見受けられます。以上の点を踏まえ、どのような意見やデータを元に今回の改修方向を検討したのでしょうか。

事務局：授乳室と雑誌架の再整備は、利用者の声を反映しております。雑誌架については使いにくいとの意見があり、最新号が手前にあって古い号は持ち上げないと取れず、支えないと落ちてしまうため両手が必要で取りづらいという問題があります。図書館側としても負担があるため、バックナンバーが常に取り出せる形式の雑誌架に変更することで利用者の利便性が向上すると考えています。バリアフリーの観点から、一番高い書架は取りにくいいため、車いすの動線を確認しつつ高さを抑えて配置する予定です。

1階の授乳室については、七夕まつりのときの課題が発端です。図書館は、土日は午後6時に閉館するため、夜間に七夕を見に来たお子さま連れの方が授乳室を利用できないという声がありました。1階に授乳室があれば、七夕来場者に限らずいつでも利用できるのではないかという意見を受け、自動販売機コーナーを撤去し、そこに授乳室を設置することにしました。

会長：自販機コーナーを撤去するという事は、自販機が全てなくなるということでしょうか。

事務局：1階の自販機コーナーは撤去されますが、建物のすぐ外に自動販売機があり、1階にはカフェもあるため、特に大きな支障は生じないと考えています。

会長：でんでんむしのへやは、今の状況で不都合と感じている点があるということでしょうか。

事務局：図書館職員側とおはなし会を開催している側の双方から意見が寄せられています。おはなし会の際は人がいるため「何かやっている」と認識して入ってくる利用者がある一方、開催していないときは室内が閑散としてしまうという課題があります。また、現状は土足で入れない仕様のためベビーカーのまま入れず、子連れの方が気軽に利用しにくい状況です。せつかく良い空間なので、開催時だけでなく日常的にも利用してほしいと考えています。

そこで、室内にベビーカーで入れるよう土足での利用を可能にする改修を検討しています。おはなし会の実施場所は一段上げるなどして区画を設け、ベビーカー利用者とおはなし会の運営が両立できるようにする予定です。

また、イメージ図にあるように、でんでんむしのへやの中に小さいおうちのよう空間を配置する予定です。現在もでんでんむしのへやの外側にでんでんむしの形をしたソファのようなオブジェがありますが、小さな子どもがその中に入り転がりながら本を読む姿が多く見られ、隠れ家的な要素が子どもに人気だと判断しました。そこで、でんでんむしのへやの内部にも同様の仕掛けを設け、子どもたちがより気軽に入れるよう改修を行う予定です。

不備があるというよりも、もっと中に入りやすい仕掛けを作っていければと考えております。

会長：土足で入れるようにするということですが、おはなし会を行うときは床に直接座ることができなくなってしまうのでしょうか。

事務局：通路に土足で利用できる動線を確保し、おはなし会を行うスペースは一段高くして現在と同様に靴を脱いで上がる形にします。

会長：そうすると、今の面積の3分の2くらいになるのでしょうか。

事務局：それほど狭くはないと考えています。

会長：おはなし会をやっていると、広い部屋で思いきり駆け回る子ども

が多いため、個人的には土足ではない方が良いのかなと思ってしまいます。ただ、悩ましい点でもあります。

事務局：お話し会開催時の利便性と、開催していないときに気軽に利用してもらえることを天秤にかけて検討しました。私たちも悩みましたが、このような形で進めさせていただきたいと考えています。

会長：床はどのようになりますか。

事務局：床は現在やや硬めであるため、クッション性や弾力性のある素材に変更する予定です。小さなお子さまが利用するため、拭き取り可能なビニール系の素材を採用する方針です。

委員：でんでんむしのへやについてお伺いします。これまでは外から中が見える構造でしたが、今回の再整備では外部から中が覗けない形になるのでしょうか。また、外周の枠の部分が通路として通れる配置になるのでしょうか。

事務局：動物のいる窓についてのご質問であれば、そのまま残します。通路は外周ではなく内側に確保する予定です。

副会長：子どもカウンターを1つ増設する件については、利用者にとっては素晴らしいことだと思います。人員が少ない中で、常時1人を固定で配置してカウンターに当番させることになるため、すごい取り組みだと考えています。

会長：子どもカウンターは常駐という意味でしょうか。毎日、朝から晩までスタッフを配置するというのでしょうか。

事務局：時間帯は来館者の状況を踏まえて今後詳細を決めます。土日はほぼ常駐とする方向ですが、平日については検討中です。

会長：その他に、発言がないようでしたら、協議・報告事項（3）については終了させていただきます。

続いて、協議・報告事項（4）「サービスポイントの見直しについて」、事務局の説明をお願いします。

＜深津係長が資料を説明＞

会長：ただいまの説明について、ご質問、ご意見等がありましたら、ご発言願います。

その他に、発言がないようでしたら、協議・報告事項（4）については終了させていただきます。

本日予定されている協議・報告事項は全て終了しましたので、事務局にお返しします。

事務局：浮森会長、議事の取り回しありがとうございました。

それでは、最後に次第3「その他」でございます。

今年度予定しておりました協議会は本日をもってすべて終了しました。1年間お疲れ様でした。

委員の方で、本日の協議会について、ご質問、ご意見等がございましたら、ご発言をお願いいたします。

よろしいでしょうか。

事務局からお知らせです。委員の皆様の現任期は4月末までとなっております。2年間本市の図書館行政にご協力いただき、誠にありがとうございました。

それでは、これもちまして、本日の協議会を終了させていただきます。お気をつけてお帰りください。本日はありがとうございました。

閉会 午前11時